京城日報
朝刊
京城府中區太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社京城日報社

彼我總力を擧げての激突

勝つまで戰ひ拔け
應へよ！國家の要請に

戰局は愈々重大となつて來た、東亞に於いても、歐洲に於いても我を唯一の武器とする敵米英の犧牲を眼中に置かざる盲反攻、これを邀撃、反擊、敵機を撃碎しつゝある樞軸陣營の鐵桶の布陣、偉大なる戰力、かくの如き彼我總力を擧げての激突、かくして戰は正に喰ふか喰はれるかの決戰段階を現出してゐる、この秋日獨伊三國同盟締結三周年の記念日を迎へた、我々は戰局の現段階を直視し

日本國、ドイツ國、イタリヤ國はアメリカ合衆國及び英國により強制せられたる戰爭をその取り得る一切の強行手段をもつて勝利に終るまで遂行すべし

との三國盟約を想起し倍々闘魂をかり立て敵撃滅に邁進するの決意を固むるの緊要なるを痛感する、バドリオ政府の唾棄すべき背信行爲によりイタリヤが樞軸陣營より脱落せりと雖も十五日の日獨共同聲明に明記してある如く『バドリオ政府の背信は三國條約に聊かの影響を與へるものでなく、同條約はその効力に何等の變化なく存續するものである、しかして〃帝國政府及びドイツ國政府は相共に有ゆる手段を盡して最後の勝利を得るまで今次戰爭を遂行するの決意を有する〃ものである』バドリオ政府の降伏により世界の情勢は、イタリヤの情勢は果して米英の或はバドリオの所期せるが如き結果を招來したか、斷じて否である、ドイツの電撃的措置成功に呼應し、バドリオ麾下の諸將星は陸續として獨軍に降伏し、獨の特別連絡機の活躍により救出されたムツソリーニ統帥を主班とし今やイタリヤは曾て見ることの出來なかつた溌新潑剌の氣魄を以て再建の途上にある、日獨の誓は彌々固く米英撃滅の戰は續く、樞軸陣營は微動だにしない

我等は斷じて勝つ、勝つまでは何年でも何處までも戰ひ拔くのだ、然しこゝで注意せねばならぬことは敵も亦樞軸必滅を期して必死であるといふことである、敵は默然的の物量を以てすれば日獨軍如何に精强なりと雖も最後にはこれを屈し得ると妄信してゐる、又前大戰に於ける對ドイツ作戰、今回の對イ作戰に於いて思想謀略に自信を得た敵である、今後武力に思想謀略にその反攻は日を追うて猛烈の度を加へることを覺悟せねばならぬ、今後も局部的には幾多の波瀾起伏はまぬかれまい、然しそんなことに拘り一喜一憂するは愚の骨頂で、要は最後の勝利を確保するにある、將兵の精强については我方が斷然優勢であるとは敵も認むる所である、われ／＼銃後に課せられた使命責任は精强無比な皇軍將兵をして十二分にその精强度を發揮し悠々と敵を撃滅し得るに足る必要量の武器を速に前線に送ることである、しかして又戰局の起伏に一喜一憂せず敵の如何なる謀略宣傳も受けつけない思想態勢を確立することである、多田朝鮮軍參謀の談にある如く國民全體が如何なる難局に立つても敢然戰ひ拔く强烈な精神に透徹してこそ勝利がある、戰局の進展につれ國民生活は益々窮屈困難となろう、しかし我の苦しい時は敵はより以上苦しいのである如何なる苦しさにも屁古垂れず國家の要請する部面に總力を結集して勝ち拔かう

米空軍基地を痛爆
陸鷲きのふ江西に進攻

【○○基地廿六日同盟】わが精鋭陸鷲部隊は雨季明けの快晴を利して九月中旬以來殆ど連日米空軍前進基地および敵軍事要衝に果敢な攻擊を續行中であるが廿六日またもや大擧して江西省における米空軍前進基地三ケ所に進攻、飛行場滑走路を爆碎すると共に敵軍事施設に甚大なる損害を與へた、すなはち午前八時廿二分吉安に進攻した部隊は飛行場滑走路に巨彈を集中爆碎し當分使用不可能に陥らしめた、又他の一隊は戰爆連合して同八時二十五分贛州を攻擊、飛行場滑走路及び市街東側の軍需物資集積所を爆碎甚大なる損害を與へた、さらに他の一隊は同八時二十五分遂川に進攻飛行場滑走路および市街南側の軍需資材集結所を爆擊、甚大なる損害を與へた、なほこの日の攻擊には目標地點上空は何れも快晴に惠まれてゐたが地上砲火は熾烈を極めた、これに對しわが方は果敢なる爆擊をもつて應酬、赫々たる戰果を收めて全機無事歸還した

日緬領土條約調印
戰爭體制を更に強化

【東京電話】帝國政府は去る廿一日國内體制強化方策決定に當り機敏溌剌たる對外施策の遂行を期すべき方針を決定、これに基いて強靱活潑な戰爭指導の遂行に即應する外政外交の調整を進めてゐるがその第一着手として今回泰國領土に編入を承認したるケントン、モンパン兩州を除くシャン諸州、カレンニ諸州ならびにワー地方をビルマ國の領土として編入することゝなつた、すなはち大東亞共榮圈の有力な一環として去る八月一日獨立を具現したビルマ國は爾來バー・モウ國家代表統率の下に政治、經濟、軍事各般にわたり着々新組織を樹立ビルマ新政府の施策は一千六百萬ビルマ國民の熱意と渾然一體となり逞しい步調をもつて躍進しつゝあるが帝國はビルマ國建國の根本方針の一たる諸民族の協和によるその強力なる發展を期待してシャン、カレン、ワー地方の三地域をビルマ國の版圖たらしむるべく諸般の準備を進めてゐたところこのほど成案を得るに至つたので廿五日午後四時半ラングーンにおいて澤田駐ビルマ大使、バー・モウビルマ國總理との間に、シャン地方などにおけるビルマ國領土に關する日本國ビルマ國間條約の調印を了し、これによつて國家體制を確立、强力簡素なビルマ政府の施策はシャン州、カレンニ州、ワー地方を含むビルマ全地域に浸透することゝなりビルマ國の戰爭體制はさらに一段と强化促進されることゝなつた、よつて情報局では廿六日午後五時右に關し左の如く發表した【寫眞＝上、澤田大使と下、バー・モウ國家代表】

情報局發表 (廿六日十七時)

曩にタイ國領土に編入を承認したるケントン、モンパン兩州を除くシャン諸州、カレンニ諸州ならびにワー地方をビルマ國の領土として編入するに關し先般來日緬兩國間に交渉中なりしところ、今般『シャン地方などにおけるビルマ國の領土に關する日本國ビルマ國間條約』案文の妥結を見九月廿五日ラングーンにおいて大日本帝國

條約の要旨

【東京電話】廿五日署名調印された日本ビルマ領土條約要旨、左の如し

シャン地方等におけるビルマ國領土に關する日本國ビルマ國間條約要旨

大日本帝國政府およびビルマ國政府は兩國緊密に協力して米英兩國に對する共同の戰爭を完遂し道義に基く大東亞を建設するの不動の決意をもつて左の通り協定せり

第一條 日本國はビルマ國がケントンおよびモンパン兩州以外のシャン諸州、カレンニ諸州ならびにワー地方をその領土として編入することを承認す

第二條 日本國は本條約實施の日より九十日以内に前條の規定する地域において現にその行ふ行政を終止すべし

第三條 本條約の實施のため必要なる細目は兩國當該官憲間に協議決定せらるべし

第四條 本條約は署名の日より實施せらるべし

新緬甸國要圖

獨立完成の榮冠
澤田大使の祝辭要旨

親族的領土結合
バー・モウ國家代表答辭

民族協和の國誕生
廣さは共榮圈第四位

樞軸の鐵盟を強化
けふ三國同盟締結記念日

獨潜艦猛攻再開
新兵器と新戰法登場

ソ聯軍港砲撃
ドイツ海軍活躍

英艦太平洋に廻航か
ノックスの訪英使命

ビルマへ祝電
汪國民政府主席

四長官會議

朝鮮週間行政
鮮鐵ダイヤの改正
電業從業員にも總督訓示

隨想錄

社説
三國條約締結三周年

一

けふ日獨伊三國條約締結三周年の意義ある記念日を迎へる。想へば日獨伊の三國が相互に歐亞に於ける指導的地位を認め、政治、經濟及び軍事の相互援助を締約したのは昭和十五年九月廿七日であつた。その後大東亞戰爭勃發するや、三國は間髮を入れず、その固き血盟に基き米英により強制せられた戰爭をその取り得る一切の強力手段をもつて勝利に終るまで遂行すべきこと及び單獨不講和を契約したのである。然しながら不幸にして三國條約三周年記念日を目睫に控へ、われ等の盟友イタリヤはバドリオ政權の憎むべき背信裏切りによつて、イタリヤがもつ一切の道義と權威を自ら泥土に委ねつゝ樞軸の固き盟約から脱落して行つた、けふの記念日に當りわれらは一入感慨無量なるものを覺えるのであるが、去るものはこれを追はず、米英の謀略情報に惑くも消え去つた

イタリヤにたゞ憐憫の情禁じ得ないものがあるのみである。しかし、三國條約はその瞬間に消滅し去つたのではない。三國條約は儼として日獨の搖らざる血盟の上に存在してゐるのである。イタリヤのかゝる狀態にある今日敢て三國條約と呼ぶ所以は三國條約に盛られたる樞軸國の逞しき新建設への意欲と、それに基く不撓不屈の決意が日獨の愈々强靱なる血盟の下に些かも搖らざることを信ずる所以である。われらはこの機にして大なる現實を前にして勇氣百倍、愈々士氣の燃え立つのを覺える。

二

既にして帝國政府はドイツ政府と共に十五日共同聲明を發し『バドリオ政府の背信は三國條約に聊かの影響を與ふるものに非ず、同條約は其効力に同等の變化を受くることなく存續するものなり』と極めて明確に三國條約に對して完全に一致せる見解を發表すると同時に、更に昭和十六年十二月十一日調印の同條約第一條を重ねて強調、『相共に凡ゆる手段を盡して最後の勝利を得るまで今次戰爭を遂行するの決意を有す』と牢固たる日獨の決意を表明してゐるのである。これによつても明らかな如く、三國條約の精神は日獨の完全に一致せる意圖の下に兩國ともに最後の勝利を得るまでは樞軸陣營の大憲章としてあくまで尊重されるのである。從つてこの條約によつて締盟されたる樞軸國の不動の血盟は敵の如何なる謀略如何なる情報と雖もこれに亀裂を生ぜしめ、これを破壞することは困難である、むしろ日獨の關係はイタリヤの脱落によつて一層強化され、一層緊密化